

事業名	いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 復興支援員	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	いわて三陸復興のかけ橋推進協議会

概要	東日本大震災津波からの復興に当たり、復興支援マッチングや復興関連情報の発信等を通じた被災者の生活支援、ケア並びに地域おこし活動の支援を図ることにより、地域に根ざしたコミュニティ主体の復興を推進する。
-----------	---

支援員数	2名	活動時期	平成27年4月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域	岩手県沿岸被災12市町村(洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町、大槌町、釜石町、大船渡市、陸前高田市)
-------------	---

活動内容	(1) 復興支援マッチングの推進 本県沿岸被災地の復興を促進するため、当地からの復興支援要請と県内外からの復興支援提案を収集し、双方をマッチング	 <p>復興支援ポータルサイト「いわて三陸 復興のかけ橋」</p>
	(2) 復興関連情報の発信 震災の風化や被災地に対する関心の低下を抑止し復興支援の継続を図るため、各種復興関連情報を取材、収集し、復興支援ポータルサイト「いわて三陸 復興のかけ橋」等を通じ発信	
	(3) 復興支援ネットワークの構築 復興支援マッチング及び復興関連情報の発信を推進するため、本県沿岸被災地内外の企業・団体等との連携・協力体制を構築	



郷土芸能団体への支援



企業からの物資支援

ホームページ		http://iwate-fukkou.net/		配属地域概要	人口	1,266,451人	高齢化率	30.5%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部政策推進室			面積	15,275.01km ²		
	担当者	田沼		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	4,672人	住宅被害 (全壊)	18,370戸
	電話番号	019-629-5215						
メールアドレス	AA0001@pref.iwate.jp		備考					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県 ～

事業名	いわて復興応援隊 (盛岡市)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	岩手県政策地域部地域振興室

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	2名	活動時期	平成27年5月～
------	----	------	----------

活動地域	岩手県三陸沿岸地域
------	-----------

活動内容 三陸沿岸地域の観光資源等を活用した交流人口の拡大に向けた取組みを推進するため、「新たな地域資源の掘り起し」、「教育旅行の企画」、「資料作成」に関する支援に取り組んでいる。

- 「新たな地域資源の掘り起し」関連
 - ・沿岸地域の観光業者等に対するヒアリングの実施
 - ・現地調査の実施
- 「教育旅行の企画」関連
 - ・教育旅行関係者に対するヒアリングの実施
 - ・三陸教育旅行プランナー養成塾への参加
- 「資料作成」関連
 - ・実施した現地調査・ヒアリング内容の個票作成・情報共有



現地調査の実施
(企業研修の視察)



三陸教育旅行プランナー
養成塾への参加

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域 概要	人口	1,266,451 人	高齢化率	30.5%
問合せ 先	所属	岩手県政策地域部地域振興室		面積	15,275.01km ²		
	担当者	芳賀	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判 明者＋死亡認定者)	4,672人	住宅被害 (全壊)	18,370戸
	電話番号	019-629-5211					
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp	備考				

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県宮古市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (宮古市①)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	三陸鉄道株式会社

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年1月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県宮古市

活動内容

三陸鉄道を核とした地域の事業社間の連携・沿線情報等の発信
また三陸鉄道のブランド構築による集客・誘致等

三陸鉄道PB商品の開発やギフト商品への展開による地域事業者との連携。
ギフトカタログの企画・制作、イベント列車フライヤー企画・制作等
三陸鉄道のブランド構築・訴求を推進し、沿岸地域への集客・誘致を図る。
ポスターの企画・制作、駅-1グルメの制作



2016春のポスター



2016-7冬のポスター



2016ギフトカタログ



駅-1グルメ

ホームページ		https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	56,031人	高齢化率	34.25%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室			面積	1,259,150km ²		住宅被害 (全壊)
	担当者	芳賀		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	517人		
	電話番号	019-629-5211			備考			
メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp							

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県宮古市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (宮古市 ②)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	三陸ジオパーク推進協議会

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	5名	活動時期	平成26年5月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県宮古市の他 三陸ジオパークエリアの青森県八戸市～宮城県気仙沼市までの範囲(16市町村)

活動内容

創造的復興のシンボルの一つである三陸ジオパークの推進にあたって、新たな視点や発想により下記のような取り組みを行っている。

- ・三陸ジオパーク推進協議会事務局の運営及び企画実施
- ・地域の児童、生徒及び住民等に対する普及啓発
- ・ジオガイドの養成及びネットワーク化
- ・ジオツーリズムの推進
- ・ガイドブック、パンフレット等の作成
- ・地域コミュニティの再構築・活性化等の地域振興に係る活動
- ・環境省(三陸復興国立公園、みちのく潮風トレイル)などとの連携



地層のでき方等を学ぶ
観察学習の様子

ホームページ		https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	56,031人	高齢化率	34.25%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室			面積	1,259,150km ²		
	担当者	芳賀		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	517人	住宅被害 (全壊)	5,968戸
	電話番号	019-629-5211						
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp		備考				

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (大船渡市 ①)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	一般社団法人 大船渡市観光物産協会

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～平成29年1月
------	----	------	-----------------

活動地域 岩手県大船渡市

活動内容

- 被災地の観光再生に係る観光推進事業
- ボランティアガイド団体の運営サポート
- みちのく潮風トレイル大船渡区間コース等を活用した地域イベント企画・運営支援



椿の里・大船渡ガイドの会
修学旅行誘致説明会



基石海岸のにぎわい創
出のためのイベント開催



みちのく潮風トレイル大船渡
区間



“世界初”のさんま焼き師認定試験の実技講
習

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen	配属地域 概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
			面積	323.30km ²		

問合せ 先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判 明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)	住宅被害 (全壊)	2,791戸 (H28.9末現在)
	担当者	芳賀					
	電話番号	019-629-5211	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。 全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。 特に市街地の商業地が壊滅的被害。			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (大船渡市 ②)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	特定非営利活動法人夢ネット大船渡

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	2名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県大船渡市（気仙地域：大船渡市・陸前高田市・住田町）

活動内容

【起業・創業支援】
大船渡市を中心に気仙地域において新たに起業・創業する方々のサポート（相談対応）を実施し、多くの起業者を輩出してきた。大船渡市役所・起業支援室とも連携し、活動を展開している。

【三陸鉄道活用事業】
交流人口を増やすこと、地域の活性化に寄与することを目的に三陸鉄道南リアス線を活用した各種イベント等を企画・開催。H28に、応援隊自主企画の街コン「いわてさんりく恋列車」がドラマ化！

【復興ニュース】
被災地の「今」を伝える復興ニュースを月2回発行、気仙地域の仮設住宅、災害公営住宅、市内各所に配布。その取材、編集、配布作業に従事している。

【傾聴活動】
仮設住宅を中心に被災者に寄り添う傾聴活動を継続して実施。



ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
--------	---	--	--------	----	------------------------	------	-----------------------

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	面積	323.30km ²	住宅被害 (全壊)	2,791戸 (H28.9末現在)
	担当者	芳賀		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)		
	電話番号	019-629-5211	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

事業名	いわて復興応援隊 (久慈市)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	久慈商工会議所

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域	岩手県久慈市
------	--------

活動内容

- 被災地の観光再生に係る観光推進業務
更なる交流の促進及び観光客誘致のため、交流イベント及び交流事業の企画・実施。
- 地域素材の再発見・情報発信
地域資源を活用した新たな観光商品開発。また新たな情報発信ツールの作成。ロケツアーリズム確立の為の仕組み作り。
- 地域の中心市街地活性化
地域内外の方が参加できる地域交流イベントの開催。
- 近隣地域若者による連携・情報発信
県また振興局の主催する若者による会議への参加。
近隣地域の仲間との連携事業の企画。






ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	36,722人	高齢化率	29.23%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	面積	623,500km ²	住宅被害 (全壊)	355戸
	担当者	芳賀		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	4人		
	電話番号	019-629-5211	備考	津波遡上高約27m(久喜漁港) 沿岸部住宅・産業施設等に甚大な被害。			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県陸前高田市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (陸前高田市 ①)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	一般社団法人SAVE TAKATA

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	2名	活動時期	平成24年10月～
------	----	------	-----------

活動地域	岩手県陸前高田市
------	----------

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○農業事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「米崎りんご」づくりの支援 ・首都圏等で開催する物産展でのPR支援 ・若年無業者や生活困窮者を対象とする自立サポートのための就農体験機会の提供 ○ICT事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地元地域へのUターンを目的とした中高生向けIT教育・キャリア教育 ・地域情報発信としてのサイト制作、ポータルサイトの企画及び運営 ・市民の地域及び経済参画を促進するコミュニティ支援(はまかだ運動) ○若者事業 <ul style="list-style-type: none"> ・被災地ボランティア、インターン、移住を希望する大学生交流事業運営 	 <p>米崎りんご「王林」の収穫</p>
		 <p>高校でのキャリア教育の様子</p>

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	19,757人	高齢化率	37.8%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室		面積	232.3km ²		
	担当者	芳賀	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	1,757人	住宅被害 (全壊)	3,805戸
	電話番号	019-629-5211		備考	岩手県下最大の人的被害、市街地の広域的な津波被害		
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県陸前高田市 ～

事業名	いわて復興応援隊 (陸前高田市②)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	NPO法人 レスパイトハウス・ハンズ NPO法人 陸前高田まちづくり協働センター

概要	被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。
----	---

支援員数	5名	活動時期	平成25年1月～
------	----	------	----------

活動地域	岩手県陸前高田市
------	----------

活動内容	<p>○陸前高田まちづくり協働センターが行っている事業のサポートとして活動しています。</p> <p>“住民が主役となって活躍している地域をつくる”をミッションに、市民活動を行っている方々からの相談対応や地域サポート業務、情報収集・発信、各種講座開催を行っています。また、団体間のネットワーク組織である陸前高田市まちづくりプラットフォームや高田大隅つどいの丘商店街の事務局も担っています。その一環として、平成28年度は中心市街地企画委員会への参加、災害公営住宅自治会形成会議のサポートなども行っています。</p>		
	 <p>主催講座の様子</p>	 <p>地域サポート</p>	 <p>災害公営住宅サポートの様子</p>

【陸前高田まちづくり協働センター】
 ≪HP≫<http://rtmachikyodo.jimdo.com/>
 【陸前高田市まちづくりプラットフォーム】
 ≪HP≫<http://rikuzentakata-mpf.org/>

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	19,757人	高齢化率	37.8%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室		面積	232.3km ²		
	担当者	芳賀	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	1,757人	住宅被害 (全壊)	3,805戸
	電話番号	019-629-5211		備考	岩手県下最大の人的被害、市街地の広域的な津波被害		
メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp						

事業名	いわて復興応援隊 (陸前高田市 ③)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	NPO法人陸前たがだ八起プロジェクト

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県陸前高田市

活動内容

- 戸別訪問、集会所管理、寄り添い支援
 - ・集会所でのお茶っこや、生活支援員、民生委員、市役所、警察などとの連携のもと、モビリア仮設住宅住民の寄り添い支援、戸別訪問。及びモビリア仮設退去住民宅を訪問して、傾聴活動を行う。
- 仮設住宅住民の自発的な活動の協働企画・サポート
 - ・モビリアクラブ・・・週1回、高齢者対象に軽体操・風船バレーなど実施。
 - ・ふれあい畑・・・週1回、仮設団地内に畑を耕し、共に畑作業を行う。
 - ・健康麻雀・・・月2回、「賭けない・呑まない・吸わない」麻雀。男性交流の場。
- 外部支援によるボランティアの受け入れ
 - ・外部支援の方と仮設住民の方との橋渡し役。
- 新たな地域コミュニティ形成に向けての交流イベント実施
 - ・大人の遠足・・・隔月1回、高齢者の外出機会創出と地域住民の交流の場づくり。

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	19,757人	高齢化率	37.8%
--------	---	--	--------	----	---------	------	-------

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	面積	232.3km ²	住宅被害 (全壊)	3,805戸
	担当者	芳賀		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,757人		
	電話番号	019-629-5211	備考	岩手県下最大の人的被害、市街地の広域的な津波被害			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県住田町～

事業名	いわて復興応援隊 (住田町)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	住田町観光協会、住田ふるさと体験協議会

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	2名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県気仙郡住田町

活動内容

《被災の大きかった陸前高田市・大船渡市に隣接した住田町で、住民や仮設住宅の方々とのコミュニティサポート活動を実施》

- 地域交流イベント企画運営
- 情報発信(ブログ・FB等)
- グリーンツーリズム、教育旅行等民泊受入れサポート・コーディネート
- 外国人旅行者の受入れ体制づくり
- 特産品のPR物販活動

等々



ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen http://sumita-kankou.wix.com/sumita-kankou#	配属地域概要	人口	5,885人	高齢化率	41.09%
			面積	334.840km ²		

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	死亡：13名	住宅被害 (全壊)	なし
	担当者	芳賀		備考	沿岸被災地に隣接しているため、後方支援の拠点のひとつとなっている。		
	電話番号	019-629-5211					
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県大槌町 ～

事業名	いわて復興応援隊 (大槌町)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	復興まちづくり大槌株式会社

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域	岩手県上閉伊郡大槌町
------	------------

活動内容

- 釣り大会、自転車ヒルクライムレースなど、地域交流イベントの企画・運営支援
- Web等を活用した地域情報発信
- 地域のにぎわい創出支援




ホームページ		https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	12,303	高齢化率	33.47%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室			面積	200.6km ²		
	担当者	芳賀		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,285人	住宅被害 (全壊)	4,167棟
	電話番号	019-629-5211			備考	街の中心部に甚大な被害		
メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp							

事業名	いわて復興応援隊 (山田町)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	社会福祉法人山田町社会福祉協議会

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県下閉伊郡山田町

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ●各イベントの企画及び運営支援 「サマーチャレンジやまだ事業」 子どもの遊び場創出、ボランティア養成事業 「3.11ともしびのつどい事業」 住民主体の追悼式企画・運営支援 ●思い出写真展 被災写真の展示、返却活動 ●情報発信 ブログ、Facebookの更新等 ●高校生ボランティア養成 高校生自主企画ボランティア活動の支援 		
			

ホームページ		https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	16,315人	高齢化率	36.1%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室			面積	263.45km ²		
	担当者	芳賀		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	824人	住宅被害 (全壊)	2,762戸
	電話番号	019-629-5211			備考	街の中心部に甚大な被害		
メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp							

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県田野畑村 ～

事業名	いわて復興応援隊 (田野畑村)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	NPO法人体験村・たのはたネットワーク

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県下閉伊郡田野畑村

- 活動内容**
- 大津波語り部&ガイド等体験プログラムやサッパ船アドベンチャーズの企画運営支援
 - GW・夏季のイベント企画・計画等
 - 教育旅行・体験型観光や観光客の誘致による地域交流イベント活動支援



サッパ船アドベンチャーズの様子



GW番屋イベントの様子



観光客誘致説明会(東京)の様子

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen https://www.tanohata-taiken.jp/ https://www.facebook.com/taikenmura.tanohata		配属地域概要	人口	3,590人	高齢化率	36.5%
	面積	156,190km ²					

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	45人(死者23人、行方不明者16人、負傷者6人)	住宅被害 (全壊)	274戸(225戸)
	担当者	芳賀					
	電話番号	019-629-5211					
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp	備考	村の沿岸部に甚大な被害			

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県軽米町 ～

事業名	いわて復興応援隊 (軽米町)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	軽米町、(株)軽米町産業開発

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成24年10月～
-------------	----	-------------	-----------

活動地域 岩手県 九戸郡 軽米町

- 被災地内外の体験交流事業の促進
- 地域イベントの企画運営支援や
- 特産品の開発・農林畜産物の高付加価値化など、地域資源のみがきあげ 等

活動内容



芝桜・チューリップ
ウォーク運営補助



森林ウォーキング
in 折爪岳運営補助



食フェスタ in かるまい
運営補助



かるまい冬灯り & HIGH キュー
フォトロケーション運営補助

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen	配属地域概要	人口	9,770人	高齢化率	35.58%
---------------	---	---------------	-----------	--------	-------------	--------

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	面積	245.820km ²	住宅被害 (全壊)	なし
	担当者	芳賀		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	なし		
	電話番号	019-629-5211	備考	風評被害により、農林畜産物・地域産業に大きな影響を受けている。			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県野田村～

事業名	いわて復興応援隊 (野田村)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	野田村(産業振興課)

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成24年10月～
------	----	------	-----------

活動地域 岩手県九戸郡野田村

活動内容 壊滅的な被害があった水産業復旧に伴う、水産物の高付加価値化などのPR活動
コミュニティハウスを活用した地域コミュニティの再生・活性化
その他、ホームページやFacebook等のSNSを活用した県内外に向けた地域情報の発信等



料理人を対象とした村内ツアーの開催



生産者と首都圏の取引先飲食店への訪問



村内の子供を対象としたダンススクールの実施



月に1回フリーマーケットの様子

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen	配属地域概要	人口	4,397人	高齢化率	34.18%
--------	---	--------	----	--------	------	--------

問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	面積	80.80km ²	住宅被害 (全壊)	311戸
	担当者	芳賀		人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	37人		
	電話番号	019-629-5211	備考	家屋の被害：515棟(村内の約1/3の家屋が被災) 避難生活者：154戸・420人(平成27年3月末時点) 街の中心部に甚大な被害			
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県九戸村～

事業名	いわて復興応援隊 (九戸村)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	株式会社九戸村ふるさと振興公社

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成24年10月～
------	----	------	-----------

活動地域 岩手県九戸郡九戸村

地域イベントの企画運営支援や、地域の商店街や事業者の支援、「あま茶」等地域資源の発掘・みがきあげ及び地域PR活動を実施しています。

活動内容

ホームページ		https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen		配属地域概要	人口	6,153人	高齢化率	37.93%
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室			面積	134.020km ²		
	担当者	芳賀		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	2名	住宅被害 (全壊)	なし
	電話番号	019-629-5211			備考	風評被害により、農林水産物、地域産業に大きな影響を受けている。		
メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp							

事業名	いわて復興応援隊 (洋野町)	事業実施主体	岩手県
		関係協力団体	洋野町

概要 被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援等の復興に伴う地域協力活動を通じ、コミュニティ再構築及び地域復興・活性化を図るため、県が市町村及び関係団体と連携して、県内外から人材を積極的に受け入れ、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。

支援員数	1名	活動時期	平成24年10月～
------	----	------	-----------

活動地域 岩手県九戸郡洋野町

活動内容 洋野町の東日本大震災からの復興と振興を図ることを目的に、地域産業の復興に向けた農商工連携や体験交流・教育旅行の推進、町の復興状況や行事・特産品などの情報発信に取り組んでいる。
町内の各種団体や小学校等への取材、ひろの町民大学講座「すばらしき洋野町 地元をもっと知ろう！ツアー」の企画・実施や、都市での物産展の手伝い等、町内外の様々なことをブログ「ひろのだより」を通して情報発信している。講演会や受入れ等を通じて、「洋野町の良さ」や「地元の人が気付かない地元の素晴らしさ」を伝えている。



JR社員研修受入れ



ひろの町民大学



物産展での手伝い



町内小学校収穫祭の取材

ホームページ	https://www.facebook.com/iwate.fukko.ouen http://hironoiwate.blog.fc2.com		配属地域概要	人口	16,370人	高齢化率	31.87%
	面積	302.9km ²					
問合せ先	所属	岩手県政策地域部地域振興室	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	なし	住宅被害 (全壊)	10棟
	担当者	芳賀					
	電話番号	019-629-5211	備考				
	メールアドレス	AB0007@pref.iwate.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	大船渡市観光振興支援員 (観光振興支援員)	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	一般社団法人大船渡市観光物産協会

概要	市の観光施設等に観光支援員を配置し、東日本大震災からの観光産業の早期再建及び地域コミュニティの再構築を図る。(体験観光推進、景観、資源活用、観光情報の発信や商品開発支援、観光資源の調査・研究、当市観光の新たな魅力の洗い出し・ブランドづくり等の活動を展開)		
----	---	--	--

支援員数	10名	活動時期	平成28年4月1日～平成29年3月31日
------	-----	------	----------------------

活動地域	岩手県大船渡市
------	---------

活動内容	<p>東日本大震災からの復興状況等について、支援をいただいた団体等のイベント等において、当市の復興状況の報告や市の物産販売等を行い交流を深めている。</p> <p>SNSを活用した積極的な情報発信を行うとともに、市内のみならず、全国各地で開催される物産展等へ参加し、観光及び物産振興に努めている。</p> <p>また、旅行代理店等に積極的にPRを行い教育旅行を含めた観光客誘致に努めているほか、市内観光地の景観保全や活用に向けた活動等を行なっている。</p>
------	---



ホームページ	www.sanriku-ofunato.or.jp	配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
--------	---------------------------	--------	----	------------------------	------	-----------------------

問合せ先	所属	商工港湾部観光推進室	被災状況	面積	323.30km ²	
	担当者	主幹 千田 岳明		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)	住宅被害 (全壊)
	電話番号	0192-27-3111(内113)	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。		

メールアドレス	06085@city.ofunato.iwate.jp	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。
---------	-----------------------------	----	---

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	被災世帯等に対するパーソナルサポート事業(復興支援員)	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	公益財団法人 共生地域創造財団

概要	在宅被災世帯、支援の届きにくい世帯に加えて応急仮設住宅からの退去困難世帯、退去後の生活に懸案を抱える世帯等、幅広く各々の課題に対し、関係団体、地域住民と連携し、解決に向け支援を行う。
-----------	---

支援員数	10名	活動時期	平成26年4月から
-------------	-----	-------------	-----------

活動地域	岩手県大船渡市内全域
-------------	------------

活動内容	<p>【訪問活動】 被災した世帯に対する生活調査、関係機関へのつなぎ、継続的な見守り訪問。</p> <p>【生活支援活動】 日常生活を送ることが困難な方に対して伴走型支援を行う。</p> <p>①各種公的支援制度へのつなぎ(義援金・支援金、住宅補助金、介護保険サービスといった各種申請手続き等の促し等) ②民間支援サービスへのつなぎ(物資・食料支援、法律相談、就労相談、FP相談、住宅再建支援等各々のニーズに即した各種サービスへのつなぎ)</p> <p>【地域づくりサポート】 地域住民も参加できるサロンやお茶会等を通じた被災者と地域の新たなコミュニティ形成のサポート</p>	
-------------	--	---

ホームページ	http://www.from-east.org	配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
---------------	---	---------------	-----------	------------------------	-------------	-----------------------

問合せ先	所属	大船渡市生活福祉部地域福祉課	被災状況	面積	323.30km ²	住宅被害 (全壊)	2,791戸 (H28.9末現在)
	担当者	生活支援係 松村		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)		
	電話番号	0192-27-3111(内線183)		備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。		
	メールアドレス	Fukushi@city.ofunato.iwate.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	大船渡市市民活動支援員	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	大船渡市市民活動支援協議会

概要	「地域のために何かしたい」という想いを「地域のためにできる」カタチにし、さらに「地域のために続けられる」というカタチに進化するお手伝いをしている。 「復興」から「持続可能」へつなげるための仕組みづくりを行なっている。
----	---

支援員数	5名	活動時期	平成28年4月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	岩手県大船渡市
------	---------

活動内容	<p>【団体のネットワーク構築】 市民活動団体や震災復興支援団体等各種団体との情報交換や、団体同士の協働推進に向けた情報整理、マッチング。</p> <p>【情報の見える化】 団体情報の収集・見える化、助成金・セミナー等の情報発信。FB等を活用した外部への大船渡情報の発信。</p> <p>【相談窓口対応】(4～12月時点で172件対応) 各種団体の困りごとや課題など解決に向けての常設窓口の設置。</p> <p>【交流・協働のサポート】 市民活動団体や震災復興支援団体との交流会運営サポート。フリースペースの提供。</p> <p>【スキルアップ支援】 市民活動を行なううえで必要とされる講座を月1回開催。(4～1月時点で10回開催) (申請書の書き方、会議運営、広報の仕方等)</p>	 <p>相談対応とフリースペースの様子</p>	 <p>スキルアップセミナーの様子</p>
------	--	--	---

ホームページ	http://ofunatocity.com/
--------	---

問合せ先	所属	大船渡市企画政策部企画調整課	配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
	担当者	佐々木 由紀子		面積	323.30km ²		
	電話番号	0192-27-3111(内214)	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)	住宅被害 (全壊)	2,791戸 (H28.9末現在)
	メールアドレス	kikaku@city.ofunato.iwate.jp		備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。		

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	大船渡駅周辺地区まちづくり活動支援員	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	株式会社キャッセン大船渡

概要 被災した大船渡駅周辺地区において、市の中心市街地として復興を進めるため、持続的な賑わい創出を図る復興まちづくり計画の詳細検討や遂行支援、地域交流の活性化を図る取組等の支援を行っている。

支援員数	3名	活動時期	平成27年8月～
------	----	------	----------

活動地域 岩手県大船渡市(大船渡駅周辺地区)

活動内容

- まちづくりに係る被災事業者や地域住民等の関係者へのヒアリングやワークショップの実施、被災事業者等の事業計画等の策定支援
- 事業者や地域住民等の交流イベントの企画・運営支援、Web等を活用した情報発信



ワークショップの様子



ホームページ		配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
			面積	323.30km ²		
問合せ先	所属	大船渡市災害復興局大船渡駅周辺整備室	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	住宅被害 (全壊)	2,791戸 (H28.9末現在)
	担当者	清水 尚成		419人 (H28.9末現在)		
	電話番号	0192-27-3111(内線348)	備考	建物の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。		
	メールアドレス	seibi@city.ofunato.iwate.jp				

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	大船渡市椿利活用推進事業	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	一般社団法人RCF

概要 市の花「椿」を生かしたまちづくりを進めるうえでは、関係団体の連携強化、椿を地域資源とする都市との交流推進、イベントの開催等が不可欠であり、これらの取組を円滑に進め、将来的に、椿を通じて地域コミュニティの再構築や市の知名度・地域ブランド力の向上に資することを目的とする事業

支援員数	1名	活動時期	平成27年6月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域 岩手県大船渡市

活動内容

○「椿」を活用した地域振興の取組
「椿」を核として、市役所等行政機関や、市内外の事業者及び地域住民等との連携体制を構築しながら、地域振興の取組を推進。

○「椿」に対する認知度向上とコミュニティ再構築
まちの「椿」の現状把握や植樹、搾油体験、椿に関する活動を行う団体・個人を集めたイベント等を企画・開催し、本市の地域資源である「椿」に対する市民の認知度や愛着感を高めるとともに「椿」を軸とするコミュニティの再構築を実施。



中学校での出前授業
実拾い～実搾り体験



産業まつりでの「椿の里」コーナー実施

ホームページ			http://www.city.ofunato.iwate.jp/		配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
問合せ先	所属	農林水産部農林課	被災状況	面積		323.30km ²	住宅被害 (全壊)		2,791戸 (H28.9末現在)
	担当者	新沼 秀樹		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)				
	電話番号	0192-27-3111	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。					
	メールアドレス	01790@city.ofunato.iwate.jp							

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県大船渡市 ～

事業名	大船渡市復興支援員 (応急仮設住宅支援員)	事業実施主体	岩手県大船渡市
		関係協力団体	大船渡市応急仮設住宅支援協議会

概要	<p>大船渡市内の応急仮設住宅団地に復興支援員(応急仮設住宅支援員)を配置し、応急仮設住宅団地管理等の行政事務サポート、入居者の見守りや相談対応のほか、団地内のコミュニティ活動支援等を展開している。</p> <p>また、災害公営住宅における団地内コミュニティ形成支援や地域コミュニティとの連携推進を実施している。</p>
----	--

支援員数	54名	活動時期	平成26年4月～
------	-----	------	----------

活動地域	市内プレハブ応急仮設住宅団地33団地(H28年度中に23団地)および災害公営住宅15団地(H28年度中に全25団地)
------	--

活動内容	<p>被災者の方々が安心・安全な生活を送ることができるよう、プレハブ応急仮設においては日々の見守りとコミュニティ活動支援を目的としたイベント等の開催や、自治会活動への協力を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りについては朝夕の声がけにより生活状況等の把握に努め、長期化する仮設生活における心身不調者については、関係部署と綿密に連絡をとりながらサポートを行っている。 ・住宅再建による仮設入居者の減少に伴い、団地内のコミュニティ維持や孤立防止を図るため、団地ごとに1月あたり8.6回程度のイベント(主に運動系)等の開催を行っている。 <p>災害公営住宅においては、入居者の孤立防止、自立および互助を促進するため、コミュニティ形成支援を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団地内コミュニティ形成支援 (入居者主体のイベント開催の実施に向けた支援) ・団地内組織づくり支援(団地の規模や地域の特性に応じた自治組織づくり・ルールづくり支援) ・地域との交流促進支援 (地域公民館長・民生委員らとの連携を図り、地域行事等への参加促進を支援)
------	--



ホームページ	http://ofunatocity.jp/ http://ofunatocity.jp/kouei/	配属地域概要	人口	37,891人 (H28.12末現在)	高齢化率	34.88% (H28.12末現在)
--------	--	--------	----	------------------------	------	-----------------------

問合せ先	所属	大船渡市 都市整備部 住宅公園課	被災状況	面積	323.30km ²	
	担当者	佐々木 祥子		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	419人 (H28.9末現在)	住宅被害 (全壊)
	電話番号	0192-27-3111(内線329)	備考	建物用地の浸水面積が岩手県内最大。全壊・大規模半壊・半壊等の被災住宅は約4割。特に市街地の商業地が壊滅的被害。		
	メールアドレス	ju-ko@city.ofunato.iwate.jp				

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県陸前高田市 ～

事業名	陸前高田市復興支援員	事業実施主体	岩手県陸前高田市
		関係協力団体	一般社団法人マルゴト陸前高田

概要 震災の影響により人口減少や少子高齢化に拍車がかかっている現状を踏まえ、教育旅行や企業研修、外国人旅行者の受入れを中心とした陸前高田市の交流人口拡大事業を推進するために復興支援員を設置し、地域資源の発掘や商品化、営業、プロモーションを推進している。

支援員数	1名	活動時期	平成28年4月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	岩手県陸前高田市内
------	-----------

活動内容

【観光資源の発掘・商品化】
平成28年度から本格始動した民泊の推進にあたり、受入れ先開拓やコンテンツの磨き上げ、実施体制の強化を行っている。また、地域の事業者とも協働しながら、企業研修メニューの充実化を図っている。

【営業・プロモーション活動】
教育旅行誘致のための旅行エージェント営業や、プロモーション動画の制作、団体WEBサイトのリニューアル等により、市やマルゴト陸前高田に関する情報発信を行っている。

【陸前高田市認定通訳ガイド育成】
外国人観光客の受入れ体制強化の一環として実施している「市認定通訳ガイド育成事業」の企画・運営を担当し、市内在住の外国人を含む通訳ガイド候補生の研修を行っている。



ホームページ		http://www.marugoto-rikuzentakata.com/		配属地域概要	人口	19,757人	高齢化率	37.8%
問合せ先	所属	陸前高田市企画部商工観光課			面積	232.3km ²		
	担当者	畠山 拓也		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,757人	住宅被害 (全壊)	3,805戸
	電話番号	0192-54-2111						
	メールアドレス	shokan@city.rikuzentakata.iwate.jp		備考	市街地に甚大な被害			

事業名	釜石リージョナルコーディネーター(釜援隊)	事業実施主体	岩手県釜石市
		関係協力団体	一般社団法人RCF

概要 復興期における支援として、住民の身近な課題解決や住民間の合意形成を促すとともに、長期視点においては自立したまちづくりを目指し、市内団体の組織強化や団体間の連携に取り組む。目標管理や情報共有を円滑に進めるため、マネジメント機能を内包した組織体制となっている点が特徴。

支援員数	14人	活動時期	平成25年4月1日～
-------------	-----	-------------	------------

活動地域	岩手県釜石市
-------------	--------

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティ・まちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・仮設住宅の見守り・市内NPOの連携強化 ・仮設や復興公営住宅の自治組織の運営支援 etc ◆産業 <ul style="list-style-type: none"> ・水産業の6次化推進 ・林業/漁業従事者の育成 etc ◆観光 <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズムの企画推進・民泊推進 ・食ブランド化推進 etc ◆福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり・買物弱者対策 etc ◆マネジメント <ul style="list-style-type: none"> 隊員の業務管理、市内外への情報発信や団体間の連携 etc. 	 <p>買物弱者対策</p>	 <p>漁業ツアー企画</p>	 <p>子どもと地域の関わりづくり</p>
-------------	---	--	--	---

ホームページ	http://kamaentai.org https://www.facebook.com/kamaentai		配属地域概要	人口	35,322人	高齢化率	36.8%
	所属	釜石市総合政策課オープンシティ推進室		面積	441.43km ²		
問合せ先	担当者	青柳 賢治	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,040人	住宅被害 (全壊)	2,957戸
	電話番号	0193-22-2111(内線132)					
	メールアドレス	sougou@city.kamaishi.iwate.jp	備考				

事業名	大槌町コミュニティ再構築推進事業	事業実施主体	岩手県大槌町
		関係協力団体	大槌町復興推進隊運営協議会・新大槌漁業協同組合

概要	復興に係る地域力の再生・維持・強化に資する活動を行う復興支援員を登用するとともに、その活動を適切に管理し、中心市街地や漁港といった「働く場所」の再生を通じたコミュニティの再構築を図る。
-----------	--

支援員数	7名	活動時期	平成27年2月～平成32年3月
-------------	----	-------------	-----------------

活動地域	岩手県大槌町
-------------	--------

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 魚市場での業務補助、台風10号の被害に対する復旧活動への参加 地元イベントの開催運営補助(ひょうたん島まつり、宮沢賢治詩碑建立記念式典、認知症徘徊模擬訓練等) 軽井沢町の農産物等直売施設「軽井沢発地市庭」オープンに伴う地元水産品のPRと販売等 スマートフォン向けの拡張現実技術を利用したオンラインゲーム「イングレス」を活用したまちあるきイベントの開催(写真・右・地元の歴史人物をイメージした扮装で案内) 花火大会「ライトアップニッポン」地元実行委員会への参加と開催運営補助 「イングレス」世界大会(東京)への出店によるPR 各地で開催されるイベントへのホタテ浜焼き等の出店支援 ふるさと納税PR動画の制作 子育て世代に向けた料理セミナーの開催 	
-------------	---	--

ホームページ	http://www.town.otsuchi.iwate.jp/		配属地域概要	人口	12,303人	高齢化率	33.47%
問合せ先	所属	大槌町総合政策課復興まちづくり班	被災状況	面積	200.6km ²	住宅被害 (全壊・半壊)	4,167棟
	担当者	松橋 史人		人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	1,285人		
	電話番号	0193-42-8724	備考				
メールアドレス	ayato@town.otsuchi.iwate.jp						

事業名	やまだ復興応援隊 事業	事業実施主体	岩手県山田町
		関係協力団体	一般社団法人RCF復興支援チーム

概要 行政と住民及び町内外の団体・企業と連携しながら、復興への課題克服に向けた地域協力活動を展開することにより、なりわいと観光の復興を加速させ、人口流出抑止及び交流人口拡大を実現し、地域コミュニティの維持・地域活性化を図る。

支援員数	2人	活動時期	平成26年6月1日～
------	----	------	------------

活動地域 岩手県山田町

活動内容

I 商業関連

1 津波で流された中心市街地の再建計画および遂行支援

(1) 商業者、商工会、商業事業者組合、役場、その他関係機関の間での調整

(2) 商業者向けの復興計画内容の共有および再建計画の相談

(3) 仮設移転計画の際の商業者への説明および計画具体化の調整

2 仮設商店街の活性化に向けた仕掛けづくり

(1) 商店街一丸となったイベント・勉強会の企画、運営および報告

II 観光関連

1 組織強化および事業化支援

(1) 観光協会の組織体系変更の対応支援

(2) 観光関連事業(ツアー・体験イベント等)の事業化に向けた検討

III 物産関連

1 水産加工業者の課題分析や課題への対応策の実施支援

(1) 水産加工業者へのヒアリングおよび相談対応

(2) 商談会の計画・実施に向けた準備および報告



ホームページ	http://blog.livedoor.jp/yamada_fc/archives/1018414924.html		配属地域概要	人口	16,315人	高齢化率	36.1%
	面積	263.45km ²					
問合せ先	所属	山田町復興コーディネータ協議会	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	824人	住宅被害 (全壊)	2,762戸
	担当者	佐々木、服部					
	電話番号	0193-82-3111(内線220)					
	メールアドレス	info@yamada-fc.org	備考	街の中心部に甚大な被害			

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県岩泉町 ～

事業名	岩泉町地域づくり支援協議会事業	事業実施主体	岩手県岩泉町
		関係協力団体	岩泉町地域づくり支援協議会
概要	単なる震災被害の復旧だけではなく、新たな地方の価値を創造し、長期的な視野に立った町全体の振興発展に向け、復興支援員を設置し、町全域でのコミュニティの再構築を図るよう、支えあいの場の構築や観光コンテンツの整備・発信、一次産業の付加価値創出などの活動を展開している。		

支援員数	12名(平成28年12月末)	活動時期	平成27年4月～
-------------	----------------	-------------	----------

活動地域	岩手県岩泉町全域
-------------	----------

活動内容	<p>本プロジェクトでは、復興に向けて町の資源に新しい価値を付け、交流人口の増加及び定住人口の確保を行うとともに、被災者コミュニティ、若者コミュニティを復活させ、将来において、支えあうコミュニティ、元気なコミュニティの構築を目指し、活動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小本地区の被災コミュニティの支えあいの場の構築(週2回) ・震災の影響による観光客の減少を止めるための観光コンテンツの整備・発信 ・震災の影響での人口流出を止めるための定住化支援事業(若者コミュニティ形成・結婚支援・雇用創出) ・放射性物質被害および風評被害を克服するための一次産業の付加価値創出およびPR事業など <p>※上記の事業は、岩泉町役場をはじめ、商店街や各事業所、組織等と連携して継続実施</p>	
		

ホームページ		http://iwaizumitown.jp/index.php		配属地域概要	人口	9,842人	高齢化率	40.59%
問合せ先	所属	岩泉町 政策推進課			面積	992.36km ²		
	担当者	村上 秀和		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	13人	住宅被害 (全壊)	177戸
	電話番号	0194-22-2111(内線420)						
	メールアドレス	h.murakami@town.iwaizumi.lg.jp		備考	町東部の小本地区に甚大な被害。町全域で風評被害。			

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県岩泉町 ～

事業名	商工推進事業	事業実施主体	岩手県岩泉町
		関係協力団体	岩泉商工会

概要 本町の震災復興計画の目標の一つとして掲げている「産業経済の再生」を目指すため、被災事業者の事業再開や地域経済の活性化に向けた活動を展開し、被災地の商工業者を一体的に支援することで、産業振興を通じた地域コミュニティ支援を推進するもの。

支援員数	1名(平成28年9月末)	活動時期	平成28年4月～
------	--------------	------	----------

活動地域	岩手県岩泉町全域
------	----------

活動内容

東日本大震災で被災した産業経済の再建による復興のまちづくりの推進と、被災事業者の事業再開と経営の安定化及び震災以降低迷続ける町内の経済活動の活性化、ご当地グルメ推進事業などを推し進める。

- ・被災事業者の再建に向けた各種相談事業
- ・町内経済の活性化を図るための消費購買活動事業
- ・ご当地グルメ推進事業
- ・その他産業経済の復興再建に資する事業




ホームページ	http://www.town.iwaizumi.lg.jp/	配属地域概要	人口	9,842人	高齢化率	40.59%
--------	---	--------	----	--------	------	--------

問合せ先	所属	岩泉町 経済観光交流課	被災状況	面積	992.36km ²	住宅被害 (全壊)	177戸
	担当者	佐々木 章		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	13人		
	電話番号	0194-22-2111(内線552)					

メールアドレス	akira.sasaki@town.iwaizumi.lg.jp	備考	町東部の小本地域に甚大な被害。町全域で風評被害。
---------	----------------------------------	----	--------------------------

事業名	農業雇用創出 インストラクター設置事業	事業実施主体	岩手県岩泉町
		関係協力団体	一般社団法人岩泉農業振興公社

概要 震災による被災、復興関連事業への就業、高齢化等で離農する農業者の増加及び遊休化する農地の増加が加速している実情から、本町の震災復興計画の目標の一つとして掲げている「産業経済の再生」を目指すため、遊休農地等の有効活用を図り、新たに就農しようとする者、農業労働従事者として就業しようとする者を支援し、農業人材の育成と、農業での雇用創出を生み出す活動を展開し、もって産業振興を通じた地域コミュニティ支援を推進するもの。

支援員数	2名(平成29年1月末)	活動時期	平成28年1月～
------	--------------	------	----------

活動地域	岩手県岩泉町全域
------	----------

活動内容

本プロジェクトは、就農希望者を受入れる人材育成や地域環境に即し所得につながる作物の推奨と栽培指導を行うなど、就農～栽培指導～販売支援までをトータルにサポートするインストラクターを確立し、震災で疲弊する地域農業の振興を図り、農業人材の育成と農業での雇用創出を目的に活動しています。

- ・就農希望者の受入れ、就農できる体制整備と組織整備
- ・農業による就業体制の整備(農業での雇用体系整備)
- ・経営が成立する作物の調査・研究
- ・販路や加工等での換金体制の整備
- ・栽培作物の産地となるための指導方法を確立
- ・被災農家等耕作の応援が必要な農家に対する耕作応援



ホームページ	http://www.town.iwaizumi.lg.jp/		配属地域 概要	人口	9,842人	高齢化率	40.59%
問合せ 先	所属	岩泉町 農林水産課		面積	992.36km ²		
	担当者	佐々木 忠明	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判 明者＋死亡認定者)	13人	住宅被害 (全壊)	177戸
	電話番号	0194-22-2111(内線536)					
	メールアドレス	tadaaki.s@town.iwaizumi.lg.jp	備考	町東部の小本地域に甚大な被害。町全域で風評被害。			

「復興支援員制度」活用事例 ～ 岩手県田野畑村 ～

事業名	田野畑村復興支援員	事業実施主体	岩手県田野畑村
		関係協力団体	田野畑村6次産業化推進協議会

概要 地域コミュニティの再生には被災地域と被災していない地域との結びつきが必要である。このため本村の基幹産業である農林水産業を基盤とした6次産業化の推進により、震災で分断されたコミュニティを再構築するために復興支援員を配置し、地域のネットワークづくり、行政とのパイプ役、身近な相談役として活動を実施する。

支援員数	1名	活動時期	通年
------	----	------	----

活動地域	村内全域
------	------

活動内容	田野畑村6次産業化推進協議会の事務局運営 6次産業化推進協議会構成団体の活動支援 6次産業化推進協議会の受託事業の執行 (写真は地域住民参加型の事業で交流を図る復興支援員:右)	
-------------	---	---

ホームページ	http://www.vill.tanohata.iwate.jp/ http://tanohata-news.com/	配属地域概要	人口	3,590人	高齢化率	36.5%
--------	--	--------	----	--------	------	-------

問合せ先	所属	産業振興課	被災状況	面積	156,190,000㎡	住宅被害 (全壊)	274(225)
	担当者	工藤隆彦		人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	45(死者23人、 行方不明者16人、 負傷者6人)		
	電話番号	0194-34-2111内線71	備考	配属地域概要:H29.1.1現在の住基台帳			
	メールアドレス	taka-k@vill.tanohata.iwate.jp					

事業名	のだむら復興応援隊事業	事業実施主体	岩手県野田村
		関係協力団体	

概要	地域住民や関係団体等が協働し、被災地域や住民が主体で進める復興のまちづくりを支援するため、村内外の外部人材を「のだむら復興応援隊」として受入れ、様々な活動を展開することにより、地域コミュニティの継続・活性化を図る。
----	---

支援員数	4名	活動時期	平成27年4月～(1年ごとの更新・最長5年)
------	----	------	------------------------

活動地域	岩手県野田村内
------	---------

活動内容	<p>主に次の活動を展開することにより、地域コミュニティの継続・活性化を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域情報発信活動 ②農林水産業への新規就業支援・実践活動 ③食産業の活性化支援・実践活動 ④都市住民等との交流拡大事業の企画・実施 ⑤都市住民等の移住拡大事業の企画・実施 ⑥出会いの機会創出のための交流事業の企画・実施 ⑦地域行事、伝統行事等コミュニティ活動への参加 など 	
------	--	--

ホームページ	http://www.vill.noda.iwate.jp/		配属地域概要	人口	4,397人	高齢化率	34.18%
問合せ先	所属	岩手県野田村総務課	被災状況	面積	80.80km ²	住宅被害 (全壊)	311戸
	担当者	小野寺 修一		人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	38人		
	メールアドレス	soumu@vill.noda.iwate.jp	備考	家屋の被害:515棟(村内の約1/3の家屋が被災) 避難生活者:154戸・420人(平成27年3月末時点) 街の中心部に甚大な被害			

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 岩手県野田村 ～

事業名	地域福祉事業	事業実施主体	岩手県野田村
		関係協力団体	企業組合労協センター事業団

概要	野田村東日本大震災津波復興計画等に基づき、被災者の暮らしの再建に係る施策を推進し、被災者等の見守りやケアなど住民生活の復興支援を図る。
----	---

支援員数	7名	活動時期	平成27年4月～(1年ごとの更新・最長5年)
------	----	------	------------------------

活動地域	岩手県野田村内
------	---------

活動内容	<p>主に次の活動を展開することにより、被災者の見守りやケアなど住民生活の復興支援を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①サロン事業(地域拠点) ②地区サロン事業 ③福祉有償移送サービス ④買い物代行支援サービス ⑤生活支援サービス ⑥高齢者等安否確認サービス など
------	---



ホームページ	http://www.vill.noda.iwate.jp/	配属地域概要	人口	4,397人	高齢化率	34.18%
--------	---	--------	----	--------	------	--------

問合せ先	所属	岩手県野田村総務課	被災状況	面積	80.80km ²	住宅被害 (全壊)	311戸
	担当者	小野寺 修一		人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	38人		
	電話番号	0194-78-2111	備考	家屋の被害：515棟(村内の約1/3の家屋が被災) 避難生活者：154戸・420人(平成27年3月末時点) 街の中心部に甚大な被害			
	メールアドレス	soumu@vill.noda.iwate.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	石巻市中央地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	石巻市 (受託団体)公益社団法人みらいサポート石巻

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する
----	---

支援員数	3名	活動時期	平成24年12月～
------	----	------	-----------

活動地域	宮城県石巻市中央地区
------	------------

活動内容	<p>「石巻市中央地区復興応援隊」は住民主体の地域活動(「住民主導による地域づくり支援と防災・震災伝承」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民が支える震災伝承・防災 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民主体での被災の実情と教訓が後世に伝承される体制構築 <ul style="list-style-type: none"> a 震災伝承リーフレットの発行 	 <p>語り部などの震災伝承体制構築に向けた取組</p>
------	---	--

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html		配属地域概要	人口	147,728人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	30,74%
問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課		面積	555,78km ²		
	担当者	鈴木	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	3,600人	住宅被害 (全壊)	20,039戸
	電話番号	022-211-2424		備考	津波により中心市街地全域が浸水。市内の被災住家数は震災前全住家数の76.6%を占める。		
メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp						

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	石巻市雄勝地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	石巻市 (受託団体)NPO法人雄勝まちづくり協会

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携し、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。
-----------	---

支援員数	4名	活動時期	平成24年6月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域	宮城県石巻市雄勝地区
-------------	------------

活動内容	石巻市雄勝地区復興応援隊は、石巻市雄勝地区の実情に応じた住民主体の地域活動(石巻市雄勝地区復興プロジェクト「地域が主役の元気なまちの創造」)の実現に向けて以下の活動を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域コミュニティ紙の編集, 配布による情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「月刊おがつ」の発行 ○ 交流スペースを活用した住民協働支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域コミュニティ再生プロジェクト ○ 仮設商店街や支援団体と連携した地域PR活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設商店街などとの連携による復興イベント



隊員企画「雄勝探検の旅に行ってみよう」



ツール・ド・東北
エイドステーション補助

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html			配属地域概要	人口	1,833人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	49.81%
	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課			面積	46.1km ²		
問合せ先	担当者	鈴木		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	236人	住宅被害 (全壊)	1,304世帯
	電話番号	022-211-2424						
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp		備考				

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	石巻市牡鹿地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	石巻市 (受託団体)株式会社おしか創業

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。
-----------	--

支援員数	5名	活動時期	H24年8月～
-------------	----	-------------	---------

活動地域	宮城県石巻市牡鹿地区
-------------	------------

活動内容	<p>「石巻市牡鹿地区復興応援隊」は石巻市牡鹿地区の実情に応じた住民主体の地域活動(石巻市牡鹿地区復興プロジェクト「地域の思いを具現化するまちづくり」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の復興及びまちづくり構想への提案や事業実施サポート <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくり協議会の開催支援 ・ 移動型トレーラー休憩所自治会の自治会支援 ○ 牡鹿地区内での祭り・イベント等の開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域復興イベント開催 ○ 復興経緯等の情報発信業務 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復興情報誌「いんふお・おしか」の発行 ・ おしか案内パンフレットの発行 ・ 牡鹿インフォメーション(ホームページ)の維持・管理 	 <p>牡鹿地区鯨祭り</p>	 <p>まちづくり協議会</p>
-------------	--	--	---

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html	配属地域概要	人口	2,766人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	46.02%
---------------	---	---------------	-----------	-------------------------	-------------	--------

問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課	被災状況	面積	72.99km ²	住宅被害 (全壊)	921戸
	担当者	鈴木		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	114人		
	電話番号	022-211-2424					

メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp	備考	地区内の17集落が壊滅的な被害を受け、中心である鮎川地区では、住宅、公共施設等が被災。
----------------	--	-----------	---

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	石巻市北上地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	石巻市 (受託団体)NPO法人パルシック

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する
----	---

支援員数	5名	活動時期	平成24年12月～
------	----	------	-----------

活動地域	宮城県石巻市北上地区
------	------------

活動内容	<p>「石巻市北上地区復興応援隊」は石巻市北上地区の実情に応じた住民主体の地域活動(石巻市北上地区復興プロジェクト「自然とともに生きる 新古里(にっこり)」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> イ 北上地域の生活再生支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 被災者の住宅再建等に向けた相談対応及び助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 集落単位のワークショップ開催 ○ 元気なこどもが育つ地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ こども会等の再開支援 ・ 子ども向けイベントの開催 ○ 北上地域の活性化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域行事及び復興イベント等の開催支援 ・ 住民運動会の復活支援 ・ 地域コミュニティイベント(祭り等)の開催 ○ 北上地域の復興経緯の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域コミュニティ紙「かわら版」の発行
------	---



住民ワークショップ



子ども遠足

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html		配属地域概要	人口	2,583 (平成28年11月末時点)	高齢化率	38.56%
	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課		面積	60.98km ²		
問合せ先	担当者	鈴木	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	269人	住宅被害 (全壊)	546世帯
	電話番号	022-211-2424					
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp		備考	地区内の全世帯の約半数、街の中心部であった支所が全壊、主要産業である農業、漁業が甚大な被害を受ける。		

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	石巻圏域 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	石巻市 (受託団体)NPO法人石巻復興支援ネットワーク

概要 震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する

支援員数	5名	活動時期	平成25年4月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域 宮城県石巻圏域(石巻市, 女川町, 東松島市)

「石巻圏域復興応援隊」は石巻圏域(石巻市, 女川町, 東松島市)の実情に応じた住民主体の地域活動(石巻圏域復興プロジェクト「住民主体の復興まちづくりと支えあいの社会基盤づくり」)の実現に向けて以下の活動を行う。

- 「石巻に恋しちゃった」実行委員会の活動支援
 - ・ ガイドブックの制作, 配布等の広報活動や予約受付等
 - a 達人説明会, 報告会等
 - b ガイドブック制作及び印刷
 - c イベント等の開催支援
 - ・ 上記実行委員会の自立に向けた運営支援
 - a 実行委員会, 運営委員会等
- 地域の人材発掘・育成支援
 - ・ 達人を中心とした人材発掘・フォローアップ
 - a 達人へのアドバイザー派遣



「石巻に恋しちゃった」の達人達



「石巻に恋しちゃった」プログラム風景

ホームページ		http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html		配属地域概要	人口	194,795人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	30.2%
問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課			面積	723.44km ²		
	担当者	鈴木		被災状況	人的被害 (死亡者: 身元判明者+死亡認定者)	5,279人	住宅被害(全壊)	28,475棟
	電話番号	022-211-2424						
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp		備考	東日本大震災による甚大な被害を受け、住宅の全壊率は3割を超え、津波による浸水区域は113km ² におよぶ。			

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県女川町 ～

事業名	女川地区復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	女川町 (受託団体) 復幸まちづくり女川合同会社

概要	震災からの1日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間地域住民の活動支援に従事する
-----------	--

支援員数	4名	活動時期	平成25年7月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域	宮城県牡鹿郡女川町
-------------	-----------

活動内容	<p>「女川地区復興応援隊」は女川地区の実情に応じた住民主体の地域活動(女川地区復興プロジェクト「女川ブランドの復幸による観光まちづくり」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女川ブランド創造発信復幸支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女川町の特産品の共通ブランド化をととした住民協働の促進 ○ 観光まちづくり事業復幸支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験型観光事業や復興イベント、地域行事の企画実施) ○ 上記事業やイベントをととした住民による受入体制の構築支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等を活用した情報発信業務 ○ 上記プロジェクト遂行のための関係機関等との連携・調整業務 	 <p>漁業体験</p>
	 <p>女川ブランド「あがいんおながわ」PR</p>  <p>おながわ秋刀魚収穫祭</p>	

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html	配属地域概要	人口	6,735 (平成28年12月末時点)	高齢化率	35.6%
---------------	---	---------------	-----------	------------------------	-------------	-------

問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課	被災状況	面積	65.35km ²	住宅被害 (全壊)	2,924棟
	担当者	鈴木		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	827名		
	電話番号	022-211-2424					

メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp	備考	町内の大半の市街地、離半島部の集落が津波により壊滅的な被害を受けた。
----------------	-----------------------	-----------	------------------------------------

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県南三陸町 ～

事業名	南三陸町伊里前地区復興応援隊設置事業		事業実施主体	宮城県			
			関係協力団体	南三陸町 (受託団体)南三陸商工会			
概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する						
支援員数	4名	活動時期	平成25年11月～				
活動地域	南三陸町伊里前地区						
活動内容	<p>「南三陸町伊里前地区復興応援隊」は南三陸町伊里前地区の実情に応じた住民主体の地域活動(南三陸町伊里前地区復興プロジェクト「商店街を核としたまちづくり」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仮設商店街(志津川復興名店街・伊里前復幸商店街)の活性化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント開催の支援 ・ ウェブによる情報発信の支援 など ○ 本設商店街移行・運営開始に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい商店街形成に向けた計画策定支 ・ 商店街関係者等との情報交換及び意見集約の支援 ・ まちづくり協議会と連携したコミュニティ事業の支援 など ○ 地域行事の企画・運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域振興イベント ・ 仮設商店街の維持管理の支援 など 						
							
			さんさん朝市		歌津復興夏祭り		
ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html		配属地域概要	人口	13,554人 (平成28年11月末時点現在)	高齢化率	33.88%
	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課		面積	163.40km ²		
問合せ先	担当者	鈴木	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	832人	住宅被害 (全壊)	3,143戸
	電話番号	022-211-2424					
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp		備考	津波により町全体に甚大な被害。町内外に58の仮設住宅団地、計2,154戸が建設。		

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県南三陸町 ～

事業名	南三陸町志津川地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	南三陸町 (受託団体)(一社)南三陸町復興推進ネットワーク

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。
-----------	--

支援員数	2名	活動時期	平成26年4月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域	宮城県南三陸町志津川地区
-------------	--------------

活動内容	<p>「南三陸町志津川地区復興応援隊」は南三陸町志津川地区の実情に応じた住民主体の地域活動(南三陸町志津川地区復興プロジェクト「南三陸まちづくり担い手育成プロジェクト」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遊休農地担い手育成 <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地における地域内外の交流 ・町内農家とのネットワークの拡大と強化 ○ 志津川地区の地域振興 <ul style="list-style-type: none"> ・地域伝統行事や各種イベントの事務局運営支援 	 <p>さんさん朝市</p>	 <p>おらほの酒づくりプロジェクト</p>	 <p>トコヤツサイコンテスト</p>
-------------	--	---	---	---

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtuko-u-ouentai.html	配属地域概要	人口	13,554人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	33.88%
---------------	---	---------------	-----------	--------------------------	-------------	--------

問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課	被災状況	面積	163.40km ²	住宅被害 (全壊)	3,143戸
	担当者	鈴木		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	832人		
	電話番号	022-211-2424		備考	津波により町全体に甚大な被害。町内外に58の仮設住宅団地、計2,154戸が建設。		
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県南三陸町 ～

事業名	南三陸町入谷地区 復興応援隊設置事業	事業実施主体	宮城県
		関係協力団体	南三陸町 (受託団体)(一社)南三陸研修センター

概要	震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事する。
----	--

支援員数	3名	活動時期	平成26年4月～
------	----	------	----------

活動地域	宮城県南三陸町入谷地区
------	-------------

活動内容	<p>「南三陸地区復興応援隊」は南三陸町入谷地区の実情に応じた住民主体の地域活動(南三陸町入谷地区復興プロジェクト「つながる里山振興プロジェクト」)の実現に向けて以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入谷地域を核とした学生・企業が集う地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修プログラムの実施 ・ 学生・企業と地域住民が繋がる地域振興プロジェクトの実施 ・ 地域ガイドの育成 ・ 地域住民が集い学べる環境づくり ○ 地域を学ぶ勉強会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来の移住・交流を見据えた仕組みづくり ○ 他の交流機関・施設(観光協会、ひころの里、さんさん館他)との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の情報発信事業 ・ 地域に関するワークショップ
------	--



研修プログラムによる
学生と地域住民の交流



地域ガイド

ホームページ	http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/futtukou-ouentai.html		配属地域概要	人口	13,554人 (平成28年11月末時点)	高齢化率	33.88%
問合せ先	所属	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課		面積	163.40km ²		
	担当者	鈴木	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	832人	住宅被害 (全壊)	3,143戸
	電話番号	022-211-2424					
	メールアドレス	tisin2@pref.miyagi.jp	備考	津波により町全体に甚大な被害。町内外に58の仮設住宅団地、計2,154戸が建設。			

事業名	塩竈市浦戸諸島復興支援員	事業実施主体	宮城県塩竈市
		関係協力団体	一般社団法人 e-front

概要	塩竈市震災復興計画を踏まえ、復興支援員設置要綱に基づき、復興支援員を設置、活用し地域協力活動及び地域産業の担い手の受け入れ、育成等を通じた域内復興支援を図ることを目的とする。
----	---

支援員数	4名	活動時期	平成28年4月1日～平成29年3月31日
------	----	------	----------------------

活動地域	宮城県塩竈市浦戸地区
------	------------

活動内容	<p>(1)域内産業従事者受け入れ・育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹産業(浅海養殖業)担い手に係る地域おこし協力隊制度を活用した地域受け入れ整備及びプログラム作成(3年間のプログラム作成、現地調整:漁協、区、漁師と協働) ⇒【桂島:海苔養殖業担い手プログラム実施4回、計8名。移住・担い手者2名】 ⇒【寒風沢:牡蠣養殖業、刺網業受入整備会議(現在受入検討) 計5回実施】 <p>(2)地域産業向上支援</p> <p>①6次化商品開発、販売支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品加工による基幹産業の安定化並びに域内循環型産業創出における6次化商品開発及びイベント実施による販売・PR活動を実施。 ⇒【新商品(牡蠣の佃煮):塩竈市内イベント計3回、山形市1回、東京1回、実施】 <p>②地域資源活用による観光プログラム構築及び実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賑わい・副業の創出というキーワードから既存資源を活かし住民ガイドを主とした観光を実施 ⇒【域内小グループ連系における協議会設置検討、モニターツアー4回実施】 <p>※その他:ステイステーション運営、地区行事等の支援を実施</p>
------	---



ホームページ	http://www.city.shiogama.miyagi.jp/		配属地域概要	人口	361人	高齢化率	66.09%
問合せ先	所属	塩竈市市民総務部政策課企画係	被災状況	面積	2.92km ²	住宅被害 (全壊)	31戸
	担当者	村井		人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	3人		
	電話番号	022-355-5631	備考	浦戸地区では8m(標高)を超え、全島において居住区域に達するなど甚大な被害を受けた。			
	メールアドレス	Seisaku@city.shiogama.miyagi.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県石巻市 ～

事業名	応急仮設住宅被災者自立生活支援事業 (応急仮設住宅被災者復興支援員設置)	事業実施主体	宮城県石巻市
		関係協力団体	株式会社 インテリジェンス 一般社団法人 キャンナス東北 一般社団法人 サードステージ
概要	<p>仮設住宅から再建方法が未定の世帯(以下「自立未定世帯」という。)等に対し、復興支援員を派遣し、恒久住宅への早期移転に向け、各種住宅施策、賃貸住宅等の情報提供、相談、手続き等の支援を行い、仮設住宅からの円滑な移転(自立生活への再建)を促進する。</p> <p>また、プレハブ仮設住宅の入居率が低下し自立未定世帯の孤立化が心配されるため、訪問による面談、傾聴等による孤立予防や心のケア、サロン活動や地域行事等への参加促進に取り組むもの。</p>		

支援員数	12名	活動時期	平成27年8月から
-------------	-----	-------------	-----------

活動地域	石巻市内のプレハブ仮設住宅
-------------	---------------

活動内容

- 仮設住宅訪問による傾聴、情報提供、相談支援・・・自立未定世帯の仮設住宅に訪問し、生活再建意向の把握、再建に関する情報提供、相談、支援などを関係機関と連携しながら行う。
- サロン活動参加による相談支援・・・住民の交流を促し、生活課題の聞き取りや、相談対応を行う。
- 地域行事への参加促進・・・地域主催行事(お祭り等)の協力をし、地域と仮設住民の交流を促す。



地域交流活動の協力



サロン活動参加



移転支援

ホームページ		http://www.city.ishinomaki.lg.jp/		配属地域概要	人口	147,728人	高齢化率	30.35%
問合せ先	所属	石巻市役所 福祉部 生活再建支援課			面積	554.58km ²		
	担当者	主査 三浦 麻里子		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	3,600人	住宅被害 (全壊)	20,038棟
	電話番号	0225-95-1111						
	メールアドレス	isdisastho@city.ishinomaki.lg.jp		備考				

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県気仙沼市 ～

事業名	自治会活動支援事業	事業実施主体	気仙沼市
		関係協力団体	

概要	既存自治会や仮設住宅自治会の運営支援等を行う「地域支援員」を配置。住民同士が互いに支え合う地域づくりに取り組み、コミュニティの維持・振興を図る。
----	--

支援員数	11名	活動時期	平成24年4月～
------	-----	------	----------

活動地域	宮城県気仙沼市内及び一関市の一部
------	------------------

活動内容	<p>○地域コミュニティの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの支援を図るため、毎月仮設住宅自治組織等を訪問し自治会運営の支援を行っている。 <p>○地域の維持・活性化に係る活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が自治組織出している補助金の活用相談等を行い、地域コミュニティの維持・活性化につなげている。 <p>○地域の情報収集及び情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市からの情報、各仮設住宅の様子、市内の復興状況等をコミュニティペーパーに掲載し仮設住宅等に隔月に1回発行している。
------	---



仮設住宅自治組織訪問の様子

ホームページ	準備中		配属地域概要	人口	65,290人	高齢化率	35.5% (H28.11)
問合せ先	所属	震災復興・企画部地域づくり推進課		面積	332.44km ²		
	担当者	主査 神谷	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,042人	住宅被害 (全壊)	16,459棟
	電話番号	0226-22-3409					
	メールアドレス	chiiki@kesenuma.miyagi.jp		備考			

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県気仙沼市 ～

事業名	担い手育成支援事業	事業実施主体	気仙沼市
		関係協力団体	

概要 震災前には、まちづくりに参加、参画の少なかった若い世代が、震災を契機としてまちづくりに関わる事例が増えている。こうした意欲ある若い世代が交流・議論する機会をつくるとともに、具体的な実践活動のサポートを通じてまちづくりの担い手育成を行う。まちづくりの担い手としての意識の醸成と参画機会の創出を図る。

支援員数	3名	活動時期	平成25年4月～
------	----	------	----------

活動地域	気仙沼市内
------	-------

活動内容

- まち歩きの実施
 - ・地域住民、地域の若者、市外からの学生など多様な人たちと一緒に市内を歩き、その土地のあるもの探し「まち歩き」を行いまちづくり活動に参加する最初のきっかけとしている。
- 地域コミュニティに関する勉強会
 - ・地元の先輩方を講師に招き、先輩たちにとってのライフワークと地域のつながりを知ることにより、若者が地域に対する想いを学ぶ「気仙ぬま塾」を隔月に1回開催。
- 地域コミュニティに関する実践型勉強会
 - ・半年間のプログラムを通して地域活性化プランを作成する「ぬま大学」を開催し、若者の地域に対する当事者意識を醸成企画力の育成等を行っている。



ぬま塾の様子

ホームページ		http://numa-ninaite.com/		配属地域概要	人口	65,290人	高齢化率	35.5% (H28.11)
問合せ先	所属	震災復興・企画部地域づくり推進課			面積	332.44km ²		
	担当者	主査 神谷		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,042人	住宅被害 (全壊)	16,459棟
	電話番号	0226-22-3409						
	メールアドレス	chiiki@kesenuma.miyagi.jp		備考				

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県気仙沼市 ～

事業名	震災復興支援チーム	事業実施主体	気仙沼市
		関係協力団体	

概要 気仙沼市の産業の創造的復興を目指すための取り組みとして、産業復興・まちづくり支援における企画業務及び人材育成道場の運営等の各種事業を行っている。様々な課題や問題に対し、地域の方々と共通認識をもち、一緒にその解決に取り組むことで、より強固な地域コミュニティの再生につなげる。

支援員数	延べ12名	活動時期	平成25年2月～平成29年3月（見込）
------	-------	------	---------------------

活動地域	宮城県気仙沼市
------	---------

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○リアス観光創造プラットフォームの運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・気仙沼市観光戦略を具現化するため、観光メニュー開発等への情報収集、アドバイス等を行う。 ○気仙沼水産資源活用研究会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の水産加工会社等と連携し、地域資源の高度利用のための共同研究、商品開発等を行う。 ○人材育成道場の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・「経営未来塾」等の運営 <ul style="list-style-type: none"> 第1期：平成25年4月～10月 卒塾生16人 第2期：平成26年2月～8月 卒塾生19人 第3期：平成26年10月～翌3月 卒塾生16人 第4期：平成27年8月～翌2月 卒塾生15人 第5期：平成28年4月～10月 卒塾生19人 ○震災復興に資する企業・団体の提案と地域ニーズをマッチングさせ、気仙沼市の住みよさの改善と創造に繋がるプロジェクトの企画・立案・事業化を支援する。 	<p>【震災復興支援チーム活動写真】</p> 
------	---	---

ホームページ	-	配属地域概要	人口	65,290	高齢化率	35.5% (H28.11末時点)
--------	---	--------	----	--------	------	----------------------

問合せ先	所属	気仙沼市震災復興・企画部 震災復興・企画課	被災状況	面積	332.44km ²	住宅被害 (全壊)	16,459棟
	担当者	震災復興・企画係 主事 松井		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,042人		
	電話番号	0226-22-6600	備考				
	メールアドレス	kikaku@kesenuma.miyagi.jp					

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県気仙沼市 ～

事業名	地場産業再生支援事業	事業実施主体	宮城県気仙沼市
		関係協力団体	気仙沼市物産振興協会(委託)

概要 震災後、市外への避難や就労の場が失われ人口が流出し高齢化が加速していることから、若者の定住に向けた雇用の場を確保するため、地場産業の再生により持続可能な地域コミュニティの構築を図る。

支援員数	1名	活動時期	平成27年4月～平成28年3月
------	----	------	-----------------

活動地域 宮城県気仙沼市ほか

活動内容

- 気仙沼市物産振興協会における全市的なネットショップの運営・販売支援
本市の基幹産業である水産加工業をはじめ、産業の再生が不可欠であることから、震災により販路を失った事業者を支援するため、ネットショップを開設や物産展への出店など、加工品など物産品の販路拡大を目的として活動している。
- 株式会社気仙沼市産業センターにおける「海の市」のプロモーション支援



ホームページ		配属地域概要	人口	65,290	高齢化率	35.5% (H28.11末時点)
問合せ先	所属		産業部商工課	面積		
	担当者	主査 中村 浩士	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	住宅被害 (全壊)	16,459棟
	電話番号	0226-22-6600 内線523				
	メールアドレス	shoko@kesennuma.miyagi.jp	備考			

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県多賀城市 ～

事業名	被災自治会・町内会再生事業	事業実施主体	多賀城市
		関係協力団体	一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

概要 住民自治の視点からの復興促進と、市が行う各種復興事業の円滑化を目的として、東日本大震災により甚大な被害を受けた地域に対し地域支援員を派遣し、住民自治活動の側面支援を行う。平成28年度は、特に被害が大きかった桜木地区(4町内会)に加え、市内の3つの災害公営住宅(桜木、新田、鶴ヶ谷)を中心に活動。

支援員数	4人	活動時期	平成24年8月1日～
-------------	----	-------------	------------

活動地域	多賀城市
-------------	------

活動内容			
	<p>日常的に、地域会合へ参加を通じた住民との対話や、まちあるき等により、地域課題や資源の掘り起こしを行い、それを「支援員だより」として定期的に地域へ情報発信。</p> <p>各災害公営住宅で発足したサークル活動の支援や、市内3か所目の災害公営住宅である、鶴ヶ谷住宅での交流会や、入居者自治会設立・運営へ向けての支援を実施。</p> <p>被災地区の地域活動や組織運営に関するアドバイスや支援も随時実施し、住民自治活動の側面支援を継続。</p>		

ホームページ		配属地域概要	人口	62,508人	高齢化率	22.7%
			面積	19.69km ²		
問合せ先	所属	総務部地域コミュニティ課	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	住宅被害 (全壊)	1,746戸
	担当者	市民活動推進係 副主幹 千葉 明宏				
	電話番号	022-368-1141(251)				
	メールアドレス	simin-power@city.tagajo.miyagi.jp	備考	津波の高さ 市内:約4.6メートル 仙台港:約7メートル 市域の約33.7%(桜木、八幡、大代、鶴ヶ谷地区)が浸水		

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 宮城県東松島市 ～

事業名	東松島市復興まちづくり推進員 設置業務	事業実施主体	東松島市
		関係協力団体	一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

概要 震災からの復興に向け、集団移転団地の居住や災害公営住宅の入居が進んでいる。集団移転団地内や災害公営住宅団地内及びその受入れ地域が、市民主体のまちづくりに必要なコミュニティ形成を行うために、顔合わせやまちづくりの話し合いを支援する事で、新しいコミュニティが主体的に活動していくための側面支援を行う。

支援員数	7名	活動時期	平成28年4月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域 宮城県東松島市野蒜・あおい・赤井・大曲地区等

活動内容

◎災害公営住宅及びその受入れ自治会住民も含めたお茶会を月1回程度主催した。現在は自治会が主体となり開催する運びとなり、新しいコミュニティづくりを支援した。また、災害公営住宅内の集会所で使用する縁台を子供からお年寄りまでの地域住民が作成する会を支援し、世代間交流も促した。

◎集団移転団地整備協議会の会合に参加及び支援することで情報を収集し、各種イベント協力の場で情報発信をした。また、災害公営住宅入居者住戸見学会を支援し、住宅入居者間の交流の場を提供することで、新しいコミュニティづくりを支援した。

◎子育て世代の若い女性の考えをまちづくりに反映するために「ママサロン」を主催し、復興をテーマとしたワークショップを行うなど、地域情報共有を行った。



【災害公営住宅入居者と受入れ地域住民交流】



【災害公営住見学会での住民交流】



【世代間交流を促した縁台づくり】

ホームページ		http://hmms0311fm.da-te.jp/c20552.html		配属地域概要	人口	40,268人	高齢化率	26.95%
問合せ先	所属	東松島市総務部市民協働課			面積	101.86km ²		
	担当者	協働推進班 八木		被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	1,134名	住宅被害 (全壊)	5,512戸
	電話番号	0225-82-1111 内線1282						
	メールアドレス	kyodo@city.higashimatsushima.miyagi.jp		備考	津波浸水面積37Km ² (36%) 建物用地12km ² のうち8km ² 浸水(65%)			

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県丸森町 ～

事業名	丸森町復興支援員	事業実施主体	宮城県丸森町
		関係協力団体	丸森町耕野振興会

概要 地域力の維持活性化及び東日本大震災からの地域コミュニティの再構築を図るため、丸森町復興支援員を設置し、自治組織の運営支援や地域の魅力発信、若者が地域活動に関わるための仕組み作り等のコミュニティ活性化に向けた活動を中心に展開している。

支援員数	1名	活動時期	平成25年9月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	宮城県丸森町耕野地区
------	------------

活動内容

- 地域オリジナルのキャラクターの作成を支援し、地域の広告塔として活用。地域住民が有志でキャラクターグッズ(スタンプ、ストラップなど)を作成。
- 地域体験ツアーの実施。(稲刈りや干し柿づくり体験、ツリーハウス整備など)参加した学生ボランティア等と地区民との交流が生まれた。
- 月に1～2回、単身高齢者世帯へ訪問し、家族へレポートを郵送やメールで報告する『耕野みまもりお便り隊』を実施。訪問の際、昔話から地域の歴史、しきたりなど学ぶこともあり、高齢者と若者の交流の参考にも。



ホームページ	http://www.town.marumori.miyagi.jp/kikakuzais/ei/kikaku/hukkousien.html	配属地域概要	人口	722人	高齢化率	42.64%
--------	---	--------	----	------	------	--------

問合せ先	所属	宮城県丸森町企画財政課	被災状況	面積	18.77km ²	住宅被害 (全壊)	0戸
	担当者	加藤		人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	0人		
	電話番号	0224-72-3024	備考	震災後、福島県との境に位置する本町では、原発事故への対応や風評被害等が課題。以前に増し過疎化・高齢化に拍車がかかっている。			
	メールアドレス	kikaku@town.marumori.miyagi.jp					

「復興支援員制度」活用事例 ～ 宮城県丸森町 ～

事業名	丸森町復興支援員	事業実施主体	宮城県丸森町
		関係協力団体	丸森町筆甫地区振興連絡協議会

概要 地域力の維持活性化及び東日本大震災からの地域コミュニティの再構築を図るため、丸森町復興支援員を設置し、自治組織の運営支援や地域の魅力発信、若者が地域活動に関わるための仕組み作り等のコミュニティ活性化に向けた活動を中心に展開している。

支援員数	1名	活動時期	平成25年9月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	宮城県丸森町筆甫地区
------	------------

活動内容

- 筆甫ファンネット自体を村のイメージに見立てて、応募していただいた方を村民として筆甫の魅力を再発見してもらう。
- 地域体験ツアーの実施。(草刈りやへそ大根づくり体験、空き家再生プロジェクトなど)参加した学生ボランティア等と地区民との交流が生まれた。
- 地域の復興を目的として住民自身ができることをアイデアとして出し合い行動に移すため、継続して議論を積み重ねた結果、身近な地域資源(森林残材・森林資源)を活用した再生可能エネルギー推進の取組を具体化についてのサポートを行った。



ホームページ	http://www.town.marumori.miyagi.jp/kikakuzais/ei/kikaku/hukkousien.html	配属地域概要	人口	642人	高齢化率	47.02%
--------	---	--------	----	------	------	--------

問合せ先	所属	宮城県丸森町企画財政課	被災状況	面積	74.02km ²	住宅被害 (全壊)	0戸
	担当者	加藤		人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	0人		
	電話番号	0224-72-3024					
	メールアドレス	kikaku@town.marumori.miyagi.jp					

備考 震災後、福島県との境に位置する本町では、原発事故への対応や風評被害等が課題。以前に増し過疎化・高齢化に拍車がかかっている。

「復興支援員制度」活用事例 ～ 福島県 ①～

事業名	福島県復興支援(専門)員	事業実施主体	福島県
		関係協力団体	(一社)ふくしま連携復興センター ほか19団体

概要	①復興支援員等のサポートや復興関連施策の企画立案等 ②住民主体の被災地域の地域協力活動等 ③県外へ避難する県民のコミュニティ構築や戸別訪問等相談対応等
----	---

支援員数	80名	活動時期	平成26年3月1日～
------	-----	------	------------

活動地域	福島県全域、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、群馬県、山形県、茨城県、新潟県、栃木県
------	--

活動内容	①復興支援専門員 ・地域と支援員等の潤滑油として調整役を担う。 ・支援員等のスキルアップやネットワーク構築、連携強化を目的に研修会開催、情報発信	 <p>支援員のスキルアップを図るための研修会</p>
	②復興支援員(県内5市町村へ配置) ・被災地ツアーの受入や特産品の開発、地域の情報発信。 ・復興まちづくり会社の運営、新設された商業施設の運営補助等。	 <p>地域伝統行事の魅力再発見講座の様子</p>
	③復興支援員(県内外10都県へ配置) ・避難者への戸別訪問や相談窓口設置対応によるコミュニティ構築。	 <p>戸別訪問の様子</p>

ホームページ	http://fukushimafukkououentai.jp/ https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025b/	配属地域概要	人口	1,896,758人	高齢化率	29.6%
			面積	13,784km ²		

問合せ先	所属	福島県企画調整部地域振興課	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者+死亡認定者)	住宅被害 (全壊)	15,194棟
	担当者	栗林 政和		3,937人		
	電話番号	024-521-7114				
	メールアドレス	tiikishinkou@pref.fukushima.lg.jp	備考			

「復興支援員制度」活用事例 ～ 福島県 ②～

事業名	福島県復興支援(専門)員	事業実施主体	福島県
		関係協力団体	(一社)ふくしま連携復興センター ほか19団体

概要	④双葉地域の帰還促進、教育環境整備等 ⑤避難地域の土地保全、コミュニティ再構築 ⑥阿武隈地域の帰還促進、帰還者のコミュニティづくりの支援等
----	---

支援員数	80名	活動時期	平成26年3月1日～
------	-----	------	------------

活動地域	福島県全域、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、群馬県、山形県、茨城県、新潟県、栃木県
------	--

活動内容	④復興支援専門員(双葉地域復興) ・避難市町村の話題を伝える情報誌の発行、双葉8町村の自治体職員等との意見交換会、地域住民等とのワークショップの開催により地域主体の復興推進施策実施のサポート		自治体職員との意見交換会
	⑤復興支援員(再生可能エネルギー) ・避難地域の土地保全、活動サポート、コミュニティ再構築支援		地域間連携交流事業の様子
	⑥復興支援員(阿武隈地域復興) ・地域間連携交流事業の実施、避難指示解除区域への帰還促進のための交流事業の開催、地域情報の発信等		

ホームページ	http://fukushimafukkououentai.jp/ https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025b/	配属地域概要	人口	1,896,758人	高齢化率	29.6%
--------	--	--------	----	------------	------	-------

問合せ先	所属	福島県企画調整部地域振興課	被災状況	面積	13,784km ²	住宅被害 (全壊)	15,194棟
	担当者	栗林 政和		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	3,937人		
	電話番号	024-521-7114	備考				
	メールアドレス	tiikishinkou@pref.fukushima.lg.jp					

事業名	相馬市復興支援員事業	事業実施主体	福島県相馬市
		関係協力団体	相馬市観光協会

概要 相馬市の復興事業を加速化させるとともに、よりきめ細やかな事業を実施していくため、相馬市復興支援員を設置し、旅館業組合地元NPO法人等が主体となって行う相馬市の観光交流人口拡大のための活動支援やツアーコーディネートを行っている。

支援員数	2名	活動時期	平成28年4月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	福島県相馬市
------	--------

活動内容

本市の観光拠点であった県立自然公園や松川浦が震災により甚大な被害を受けており、旅館業組合や地元NPOが中心となり、観光業の復興を図るため、新たなスポーツ・ツーリズムの取り組みや被災地ツアー等の取り組みを行っている。

復興支援員がそのコーディネートを行い、被災地視察ツアーの受け入れ調整や、相馬市の新たな観光資源を活用したPR方法の取りまとめ支援を行っている。

特に被災地ツアーの中では、震災語り部の取り組みなど、地域住民を巻き込んで、震災のつらい体験で塞ぎ込んでいる方が、前を向いて防災への備えを普及していくための活動の支援を行っている。



被災地視察ツアーで来訪者へ説明する復興支援員(上)と体験を語る震災語り部(下)

ホームページ	http://www.city.soma.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	35,822人	高齢化率	28.89%
問合せ先	所属	相馬市 企画政策課		面積	197.79km ²		
	担当者	増子 芳教	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	458人	住宅被害 (全壊)	1,097戸
	電話番号	0244-37-2614					
	メールアドレス	K-kikaku@city.soma.lg.jp		備考			

事業名	田村市復興支援員	事業実施主体	福島県田村市
		関係協力団体	特定非営利活動法人コースター

概要	一時全地域が避難対象となった都路地区を中心に、住民が主体的に取り組む復興およびその後の地域おこし活動を支援している。都路地区では、住民の主体性の回復のための支援や補助、田村市全域では、各地区住民による地域おこし活動のネットワークづくりや情報発信、外部支援とのマッチング、新たな活動創出の支援を主に行っている。
----	--

支援員数	12名	活動時期	平成25年7月～平成29年3月
------	-----	------	-----------------

活動地域	福島県田村市都路地区および市内全域
------	-------------------

活動内容	<p>【都路地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 帰還した住民の生活の課題を把握するために、独居高齢者や行政区長への訪問ヒアリングを実施している（活動初年度に全戸訪問を実施）。 ◆ 帰還・避難中にもかかわらず、都路町内の現在の様子を住民に共有してもらうために、イベントや行事、住民の地域おこし活動等を伝える情報紙「いいね！みやこじ」を住民世帯に月1回配布。 ◆ 住民が帰還して生活や仕事を再開する際に、住民のみでは困難な作業（雪かき、草刈り、引越し、片付け等）の補助や外部支援（ボランティア）のマッチングを行っている（実作業は減少傾向） ◆ 住民が地域について主体的に考え、語り合い、活動を創出していく場のセッティング、実施補助を行っている。 ◆ 区長会、地元小中学校、公民館、観光協会、婦人会、商工会、森林組合、住民による直売所など、地元の既存団体の会議や行事に参加し、支援を実施している。（当初は人手不足の補助が多く、最近ではそれぞれの団体による地域おこし活動等の企画・運営支援や外部支援（市外の団体、企業、大学のボランティア等）とのマッチングが増えている） ◆ 住民が震災後自主的に始めた新たな地域おこし活動（コミュニティレストランの運営、民泊勉強会と試行、郷土名物づくり等）の企画・運営支援や外部支援（市外の団体、企業、大学のボランティア等）とのマッチングを行っている ◆ これら地域の情報を発信し、応援者と交流人口を増加させるためのウェブサイトおよびSNSの運営。 <p>【市内全域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域おこしプロジェクト（地元農産品を活用した生産者・加工者・販売者のネットワーク、グリーンツーリズム協議会等）の事務局補助を行っている。 ◆ 地域おこし団体への各種支援（ボランティア、助成金、その他支援制度等）のマッチングを行っている。 ◆ 田村市全域の地域おこしの取組み（観光資源のPR、地域おこし団体の活動紹介等）のウェブサイトおよびSNSでの発信。 	 <p>福島大学学生による都路「DASH村」プロジェクト（地域住民とボランティア活動のマッチング）</p>  <p>住民座談会「くっちゃべろう会」の様子（住民座談会のセッティング、実施補助）</p>
------	--	--

ホームページ	http://tamura-ouentai.org/		配属地域概要	人口	37,764人	高齢化率	32.3%
--------	----------------------------	--	--------	----	---------	------	-------

問合せ先	所属	福島県田村市 協働まちづくり課	被災状況	面積	458.33km ²		
	担当者	石井 聡一		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	14人 (災害関連死)	住宅被害 (全壊)	19戸 (全壊)
	電話番号	0247-81-2135					

メールアドレス	machizukuri@city.tamura.lg.jp	備考	・県内避難者816人、・県外避難者 58人 ※人口：平成28年12月1日、避難者：平成28年12月末現在、
---------	--	----	--

事業名	伊達市復興支援員(霊山地域)	事業実施主体	福島県伊達市
		関係協力団体	国立大学法人 福島大学

概要 東日本大震災に伴う原発事故で放射能被害のあった霊山地域の復興・再生のため、国立大学法人福島大学へ業務を委託し、霊山地域の地域づくり団体等と連携して、6次化商品開発や交流イベントなど、地域で抱える課題の解消の取り組みを協働して実施する。

支援員数	1名	活動時期	平成28年4月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域 伊達市霊山町全域

- ①地域資源を利活用した地域振興策の調査研究や地域の農作物を使った6次化商品の開発など地域振興のための支援に関すること。
- ②地域づくり団体等と連携して復興に向けた地域コミュニティの支援に関すること。

活動内容	 <p>道の駅開設担当者 事業予定住民と意見交換</p>	 <p>2017/01/</p>
	栽培技術実証圃設置	

ホームページ	http://www.city.date.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	7,617人 (H28.12末現在)	高齢化率	38.0% (H2812末現在)
				面積	87.33km ²		

問合せ先	所属	市長直轄総合政策課	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	なし	住宅被害 (全壊)	1戸
	担当者	佐藤 克典					
	電話番号	024-575-1142					

備考 国から霊山町の103地点111世帯が特定避難勧奨地点として設定された。(現在は地点設定がすべて解除された。)

事業名	伊達市復興支援員(小国地区)	事業実施主体	福島県伊達市
		関係協力団体	国立大学法人 福島大学

概要 農作物の出荷停止など、多大な被害を受けている霊山町小国地区の農業再生のため、原発事故以降より放射性物質に汚染された同地区における営農活動を再生させるための調査研究に携わっている国立大学法人福島大学へ業務を委託し、土を使わない農業の推進など、新たな農業振興の取り組みを支援する復興支援員を配置し、被災地域の農業再生に寄与する活動を行っている。

支援員数	1名	活動時期	平成27年6月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域 伊達市霊山町小国地区

活動内容

- 小国地区の農業振興に特化した地域特性を活かした新たな地域農業の推進
- 体験農園の整備計画及び具現化 ○ 人・農地プラン推進支援事業

小国地区各組織との意見交換



新規就農計画策定等支援



ホームページ	http://www.city.date.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	1,208人 (H28.12末現在)	高齢化率	39.4% (H28.12末現在)
---------------	---	--	---------------	-----------	-----------------------	-------------	----------------------

問合せ先	所属	市長直轄総合政策課	被災状況	面積	87.33km ² (霊山全域)	住宅被害	1戸 (霊山全域) (全壊)
	担当者	佐藤 克典		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	なし		
	電話番号	024-575-1142	備考	国から霊山町小国地区の83地点90世帯が特定避難勧奨地点として設定された。(現在は地点設定がすべて解除された。)			
メールアドレス	seisaku@city.date.fukushima.jp						

事業名	伊達市復興支援員(月舘地域)	事業実施主体	福島県伊達市
		関係協力団体	一般社団法人 つきだて振興公社

概要 東日本大震災に伴う原発事故で放射能被害のあった月舘地域の復興・再生のため、一般社団法人つきだて振興公社へ業務を委託し、地域で取り組む遊休農地の活用や地域活動を担う各種グループの育成を支援する復興支援員を配置し、被災地域のまちづくりや地域おこしに寄与する活動を行う。

支援員数	1名	活動時期	平成27年4月～
-------------	----	-------------	----------

活動地域 伊達市月舘町全域

活動内容

○ 復興に向けた地域コミュニティの支援 ○ 地域振興のための支援 など

①国道349号線御代田バイパス開通に伴う地域振興 ②遊休農地の活用
③つきだて花工房周辺を活用したクラインガルテン事業推進 ④地域活動を担う各種グループの育成

地域の各種団体との打合せ

農商団体連携イベント協力




ホームページ	http://www.city.date.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	3,506人 (H28.12末現在)	高齢化率	39.4% (H28.12末現在)
				面積	43.63km ²		

問合せ先	所属	市長直轄総合政策課	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	なし	住宅被害 (全壊)	0戸
	担当者	佐藤 克典					
	電話番号	024-575-1142					

備考 国から月舘町の6地点6世帯が特定避難勧奨地点として設定された。(現在は地点設定がすべて解除された。)

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 福島県富岡町～

事業名	富岡町買い物支援事業	事業実施主体	富岡町
		関係協力団体	富岡商店街協同組合

概要 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により、全町民が全国各地で長期にわたり避難生活を余儀なくされている。未だに応急仮設住宅における避難者は多数おり、時間の経過とともに高齢化・孤立化・独居化が課題となっていることから、このような生活弱者支援のために買い物支援を主たる事業にしながら、きめ細やかな対応による心の復興を図っている。

支援員数	6名	活動時期	平成27年4月1日～
------	----	------	------------

活動地域 富岡町大玉村安達太良応急仮設住宅 及び周辺応急仮設住宅等

活動内容

- (1) 富岡町大玉村安達太良応急仮設住宅地内施設を中心とした、周辺応急仮設住宅への食品及び雑貨等の移動販売
- (2) (1)と並行した御用聞き
- (3) 町主催イベントでの催事支援
- (4) 青空市場やふるまい等の提供によるコミュニティ支援



ホームページ	http://www.tomioka-town.jp/		配属地域概要	人口	15,263人	高齢化率	22.73%
--------	---	--	--------	----	---------	------	--------

問合せ先	所属	産業振興課	被災状況	面積	68.47km ²	住宅被害 (全壊)	370戸
	担当者	大和田 侑希		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	310人 (死亡認定者＋死亡届出者)		
	電話番号	024-983-9030					
	メールアドレス	Tom0600-0@tomioka-town.jp					

			備考				
--	--	--	----	--	--	--	--

「復興支援員制度」活用事例 ～ 福島県富岡町～

事業名	富岡町県外避難者支援事業	事業実施主体	富岡町
		関係協力団体	一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会

概要	東日本大震災及び東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により、全町民が全国各地で長期にわたり避難生活を余儀なくされている中、避難先で町民が孤立してしまうことのないよう「復興支援員」を配置し、町民のコミュニティ機能の維持・再生や生活支援及び住民の活動支援を行うことを目的とする。
----	--

支援員数	6名	活動時期	平成27年1月20日 ～
------	----	------	--------------

活動地域	埼玉県さいたま市を拠点とし避難町民がいる全市町村
------	--------------------------

活動内容	<p>○平成27年1月20日に活動を開始し、下記活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外へ避難している町民の戸別訪問 ・ イベント等の企画及び実施 ・ 町民と地域住民とのネットワークづくり ・ 町の行事に参加を促す「町民ふるさとバス」の運行 ・ ホームページや広報紙の作成 等
------	---



ホームページ	http://www.tomioka-town.jp/	配属地域概要	人口	15,263人	高齢化率	22.73%
--------	---	--------	----	---------	------	--------

問合せ先	所属	生活支援課 避難生活支援係	被災状況	面積	68.47km ²	住宅被害 (全壊)	370戸
	担当者	渡辺 浩基		人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	310人 (死亡認定者＋死亡届出者)		
	電話番号	024-983-9031					

	メールアドレス	tom0900-002@tomioka-town.jp	備考	
--	---------	-----------------------------	----	--

事業名	川内村復興支援員	事業実施主体	福島県川内村
		関係協力団体	川内村商工会

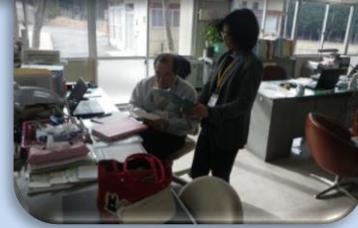
概要 原子力発電所事故からの一日も早い復興を果たすために不可欠となる商業及び地域振興について、地域に根差したコミュニティ主体の復興を行うため、復興支援員を設置し、支援員の今までの経験や地域住民との交流等を通じた視野の広い活動を展開している。

支援員数	3名	活動時期	平成28年4月～平成29年3月
------	----	------	-----------------

活動地域	福島県双葉郡川内村
------	-----------

活動内容

- ①平成28年春にオープンの商業施設「YO-TASHI」のコミュニティスペースの活用や共同仕入れなどの業務
- ②「マラソン大会」の開催を企画し、4月開催に向け企画・準備活動を行っている。
- ③村の特産品開発とブランド化に向けた取り組みを実施



ホームページ		配属地域概要	人口	2,763人	高齢化率	37.6%
問合せ先	所属		産業振興課	面積		
	担当者	高森 亮輔	被災状況	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	住宅被害 (全壊)	8棟
	電話番号	0240-38-2112				
	メールアドレス	Ryousuke.takamori@vill.kawauchi.lg.jp	備考	原子力発電所事故により全村避難(平成24年4月帰還) ※平成28年12月末の帰村率：68%		

「復興支援員制度」 活用事例 ～ 福島県大熊町 ～

事業名	大熊町復興支援員事業	事業実施主体	福島県大熊町
		関係協力団体	一般社団法人RCF 一般社団法人ONE福島

概要	町民や子どもたちの絆を再構築等を図ることを目的に、避難者コミュニティおよび教育コミュニティの立ち上げ、活動支援等を行っている。また、町民のニーズに応じた情報を分かりやすく速やかに提供するため、タブレット等を活用した情報発信を行っている。
----	--

支援員数	14名	活動時期	平成26年4月～
------	-----	------	----------

活動地域	福島県内および関東地方
------	-------------

活動内容	<p>○避難先で近くに避難している町民を知りたい、合いたい等のニーズを受け、交流会などを通じて、各地に避難している町民同士をつなぎ、避難先での町民コミュニティの立ち上げおよび活動支援をしている。</p> <p>○学校と地域、企業、NPO等との連携を支援し、学習支援ばかりではなく、子どもたちの絆など、心をつなぐ教育コミュニティ支援も行っている。</p> <p>○タブレットや町ホームページでの動画配信など、情報提供に加え、町民によるイベントなどの様子を伝えることによりふるさとを感じてもらおう活動をしている。</p>
------	--

ホームページ	http://www.town.okuma.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	10,769人	高齢化率	22.9%
問合せ先	所属	生活支援課	被災状況	面積	78.71km ²		
	担当者	永井誠		備考	人的被害 (死亡者：身元判明者＋死亡認定者)	126人	住宅被害 (全壊)
	電話番号	0242-26-3844					
	メールアドレス	seikatushien@town.okuma.fukushima.jp					

事業名	双葉町復興支援員事業	事業実施主体	福島県双葉町
		関係協力団体	(一社)RCF／(一社)ONE福島

概要	福島県内外に避難中の双葉町民の、避難先でのコミュニティの維持・発展のため、いわき市、郡山市、埼玉県加須市に拠点を置き、町民同士のきずなの維持・発展等を図るコミュニティ支援、コミュニティ紙の発行等による広報支援、動画の撮影・編集・配信による映像等制作支援を実施している。
----	--

支援員数	11人	活動時期	平成25年8月～
------	-----	------	----------

活動地域	福島県全域、埼玉県を中心とした関東圏
------	--------------------

活動内容	<p>■コミュニティ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興支援員が町民のニーズを把握し、交流に向けたサポートを実施している。最終的には、町民自らの力で維持・発展できるように、町民と協働しながら支援活動に取り組んでいる。 <p>■広報支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興支援員が町民の主体的な活動などを取材し、コミュニティ紙「つなげようつながろう ふたばのわ」(毎月1回 発行)を企画・編集している。また、町公式ブログなどにも活動の様子を投稿することで、コンテンツの充実化にも取り組んでいる。 <p>■映像等制作支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興支援員が町の動きや避難先での町民の様子を取材し、映像を制作・発信している。町の行事や各地の様子を伝えることで、町民と町をつなげ、町全体の活性化を促す活動に取り組んでいる。 	 <p>町民との協働による交流会</p>  <p>より分かりやすく動画にて情報発信</p>  <p>つなげようつながろう ふたばのわ (毎月1回発行)</p>
------	---	---

ホームページ	http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/	配属地域概要	人口	6,169人(住基)	高齢化率	31.9%
--------	---	--------	----	------------	------	-------

問合せ先	所属	秘書広報課／復興推進課	被災状況	面積	51.42km ²	住宅被害 (全壊)	103棟 (避難指示区域につき 詳細調査不能)
	担当者	橋本 靖治／山下 明弘		人的被害 (死亡者：身元判 明者＋死亡認定者)	165人		
	電話番号	0246-84-5200	備考				
	メールアドレス	hisyo-koho@town.futaba.fukushima.jp fukko@town.futaba.fukushima.jp					

事業名	浪江町復興支援員事業	事業実施主体	福島県浪江町
		関係協力団体	東北圏地域づくりコンソーシアム 他

概要 浪江町復興支援員は東京電力福島第一原子力発電所事故により、全国にバラバラになった浪江町民のつながりを維持するために支援活動をしています。全国7か所に拠点を設け、復興支援員と現地のNPO団体等が連携し、浪江町民をサポートしている。

支援員数	23名	活動時期	平成24年8月1日～
------	-----	------	------------

活動地域 全国各地 拠点:宮城/茨城/群馬/埼玉/千葉/神奈川/福岡

浪江町復興支援員の活動

- ◆戸別訪問・・・町民宅を訪問し悩みや要望等のヒアリング。
- ◆交流会開催・・・町民同士が集まる場を作り、お互いにつながる機会をつくる。
- ◆情報発信・・・ニュースレター発行やブログ発信を行い、町の情報や避難先の情報を伝える。



ホームページ		http://www.town.namie.fukushima.jp/		配属地域概要	人口	20833人	高齢化率	31.4%
問合せ先	所属	生活支援課 避難生活支援係			被災状況	面積		
	担当者	大柿 光史		備考		人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	581名	
	電話番号	0243-62-0305			県内避難者14470人 県外避難者6363人 町内全域が避難指示区域			
メールアドレス	namie19010@town.namie.lg.jp							

事業名	栄村復興支援員	事業実施主体	長野県下水内郡栄村
		関係協力団体	社会福祉法人栄村社会福祉協議会

概要 地域外の人材から復興支援員を配置し、集落維持活動支援、高齢者支援(見守り)などを行いつつ、コミュニティの活性化、地域の問題解決と価値の創造を推進して、住民主体の持続性のある復興につなげていく。

支援員数	1名(活動時期中:計3名)	活動時期	平成25年11月～平成29年3月
------	---------------	------	------------------

活動地域 長野県下水内郡栄村

活動内容

村民の総合的な復興支援を行う窓口として栄村社会福祉協議会内に開設された「総合サポートセンター」に所属し、社協の事業を通じた福祉活動、復興ボランティア活動のコーディネートと協働、居住地域を中心とした地域活動、および各支援員が課題とするテーマに関係団体や住民とともに取り組む。

- 被災者、(主に)後期高齢者などからの相談対応、課題解決
- 地域支援ボランティア活動希望者に対するコーディネートと協働
- 高齢者福祉に関する実態把握と今後の地域福祉プラン企画・提案
- 耕作放棄地、林野の維持活動と新たな農産物栽培や事業化研究・提言
- 地域住民によるイベントや地域開催行事(SL復活など)の人的応援活動
- 婚活事業の企画、イベント実施、相談業務/子育て世代支援の活動
- 伝統行事(祭事、伝統芸能など)の復活・継承支援と協働

着任時に復活させた祭りを地域に定着させる

学生ボラに地域課題を説明しながら協働支援作業

担い手不足の中で大型共催行事を支える

ホームページ	http://sakae-syakyu.jp/
--------	---

問合せ先	所属	栄村役場総務課	配属地域概要	人口	2,010人	高齢化率	48.9%
	担当者	上倉 久佳		面積	271.66km ²		
	電話番号	0269-87-3111	被災状況	人的被害 (死亡者:身元判明者+死亡認定者)	3人 (震災関連死者数)	住宅被害 (全壊)	33棟
	メールアドレス	kikaku_zaisei@vill.sakae.nagano.jp					

備考 最大避難者数1,787人、雪崩等により3地区の331人が一時孤立した。